

令和7年度京都市下京区民まちづくり会議 議事録（全文）

日 時：令和8年2月24日（火） 15：00～16：30

場 所：下京区役所 4階 会議室

出席者：出席者39名

次 第：1 開会

2 挨拶（下京区長）

3 議題

（1）第3期下京区基本計画 令和7年度の取組状況について

（2）第3期下京区基本計画 5年間の総括について

（3）下京区まちづくり運営方針の策定について

（4）令和8年度 下京区 Hub によるまちづくり推進事業（予算案）について

（5）今後の下京区民まちづくり会議について

（6）京都基本構想の策定及び京都学藝衆構想並びに新京都戦略の改定について

傍聴者：なし

1 開会

事務局

- ・本会議は「京都市市民参加推進条例」第7条に基づき、公開で実施する。

2 挨拶

区長

- ・本日はお忙しい中、お越しいただきありがとうございます。
- ・日頃より、下京区政の推進に御理解、御協力をいただき、感謝申し上げます。
- ・今年に入ってから、衆議院議員総選挙、その翌週には京都マラソンが実施された。各学区の皆様のご協力により、どちらも滞りなく終わることができた。改めて感謝申し上げます。
- ・これまで、下京区民まちづくり会議は、令和3年度から令和7年までを計画期間とする区民と行政との協働により取り組む「第3期下京区基本計画」の推進に向け、幅広い見地から意見を求めることを目的として開催してきた。
- ・「第3期下京区基本計画」は、令和7年12月をもって5年間の計画期間が終了した。計画に掲げる全ての「リーディングプロジェクト」及び「推進施策」に該当する取組を、5年間で実施することができた。
- ・これは、地域の皆様のご「自分たちの住むまちを良くしたい」というお気持ちやそれを行動に移す実行力によるものに加え、学生・若手社会人やNPO、事業者の方々に、様々な取組にチャレンジいただいた結果によるものである。
- ・私が下京区長に就任して約2年が経過した。この間、地域のお祭りや防災訓練等の

各学区の様々な取組に参加させていただいた。活動の様子を拝見し、また、地域の方のお声もお聞きしてきたが、その際に感じたのは、地域の皆様方の地域に対する熱い想いである。「自分たちの住むまちを良くしたい」、「次世代につないでいきたい」という想いと、それを行動に移す実行力、地域のつながりの強さに深く感銘を受けた。

- ・こうした地域の皆様による取組だけでなく、学生・若手社会人による取組や、事業者の方々による取組も、多く見られるのが下京区の特徴。
- ・例えば、一部の学区では、学生等による「地域のお祭りを入り口に、若者が地域に定着する仕組みづくり」を目指す取組が、昨年度・今年度に進められた。お祭りに関わった後も、地域の催しに自主的に参加する学生もいると聞いている。今後も地域に関わりたい若い方がいれば、温かく迎え入れていただけると幸いである。
- ・こうした市民・団体の積極的な活動により、区のまちづくりが進められているのも、自治連合会をはじめ地域の団体の皆様の温かい御理解と、皆様方がこれまで築いてこられた「まちづくりの土台」があるからこそ。本日御出席いただいている委員の皆様、また、まちの活性化に御尽力いただいている全ての方に、御礼申し上げます。
- ・今年度からは、区役所が人と人とをつなぐ「結束点」としての役割を果たし、地域の活性化につなげることを目的に「下京地域コミュニティ Hub」を立ち上げ、様々な「つなぐ」取組を進めている。区役所内だけでなく、例えば、下京図書館等との連携も強化し、地域の皆様の活動を後押ししてまいりたい。
- ・本日は、「第3期下京区基本計画」の後継に当たる「下京区まちづくり運営方針」について、委員の皆様から御意見をいただきたいと考えている。この運営方針は、令和8年度早々に策定予定である。
- ・今後も、委員の皆様や区民、団体、事業者の皆様とともに、「自分ごと、みんなごとのまちづくり」を進めてまいる。引き続き、御支援・御協力のほどお願い申し上げます。
- ・本日の会議が、下京区の輝かしい未来につながる実り多いものとなるよう、積極的な御参画をお願い申し上げて、挨拶とさせていただきます。

○事務局

- ・以後、「京都市下京区民まちづくり会議開催要綱」に基づき、会長に議事進行をお願いする。

3 議題

○会長

- ・今年度も、様々な工夫をされながら、皆さん地域活動に御尽力いただいたことと思う。
- ・本日は、「第3期下京区基本計画」の令和7年度の取組状況や5年間の総括等を報

告いただく場となる。

- ・議題1「第3期下京区基本計画 令和7年度の取組状況について」事務局から説明をお願いしたい。

－事務局より資料3について説明－

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

○委員

- ・1点目、ごみの集積に関してお伝えさせていただく。
- ・清掃活動団体が収集したごみを集積させるボックスが、団体活動時に烏丸七条北西角に設置されている。
- ・団体がごみを集積させるだけでなく、お東さん広場でイベントが開催された際にもボックスにごみが捨てられることがあり、ごみが溢れ出て道路にまではみ出したこともある。
- ・担当部署には、設置場所を変えていただきたい旨をこれまでもお伝えしているが、変わっていない。
- ・清掃活動に取り組むことは良いが、ごみの後始末ができてないことに対して不信感を感じている。

○事務局

- ・清掃活動に関しては、「京都駅周辺を美しくする会」が定期的に行われている。清掃後は後始末を適切にされていると思うが、確認させていただく。
- ・また、清掃活動時以外でもごみが捨てられているということに関しては、南部まち美化事務所に確認させていただく。

○委員

- ・2点目、お東さん広場の活用に関してお伝えさせていただく。
- ・お東さん広場においては、フリーマーケットの開催が非常に多いが、最近では、主催者がテントを設置したまま帰ることもある。
- ・担当部署には、状況を確認のうえ対応いただきたい。これまでから何度か意見している。お東さん広場は、京都の一番大切な所であると認識している。状況確認のうえ、報告いただきたい。

○事務局

- ・お東さん広場の活用に関しては、この間、様々御意見をお聞きしており、建設局み

どり政策室とも情報共有しているが、改めて確認させていただく。

○会長

- ・議題2「第3期下京区基本計画 5年間の総括について」事務局から説明をお願いしたい。

－事務局より資料4について説明－

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

－質疑なし－

○会長

- ・議題3「下京区まちづくり運営方針の策定について」事務局から説明をお願いしたい。

－事務局より資料5について説明－

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

○委員

- ・【まちづくりの方向性】の「2 誰もがいきいきとくらせるまち」に、「居場所」と「出番」を記載してはどうか。

○事務局

- ・「居場所」と「出番」は本市の重要な概念である。検討させていただく。

○委員

- ・私は小さい時から、「京都市市民憲章の歌」で「わたくしたち京都市民は、美しいまちをきずきましょう」と歌ってきた。抽象的な言葉だが、「美しい」を方針内に記載してはどうか。

○事務局

- ・「京都市市民憲章」の一端であり、京都市の根幹となる考え方であると認識している。検討させていただく。

○委員

- ・高瀬川の取組について報告があったが「東高瀬川」の取組であり、「西高瀬川」には言及されていない。地域住民が声を上げることで、「西高瀬川」も含めた河川整備や地域活性化が進められるのか。

○事務局

- ・河川整備のような「ハード」の部分については、区役所からお答えすることは難しいが、地域活性化のような「ソフト」の部分については、区役所としては、地域の方々のお声に耳を傾け、御要望に寄り添って支援していきたいと考えている。「西高瀬川」についても、課題等がある場合は是非教えていただきたい。

○会長

- ・議題4「令和8年度 下京区 Hub によるまちづくり推進事業（予算案）について」事務局から説明をお願いしたい。

－事務局より資料6について説明－

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

－質疑なし－

○会長

- ・議題5「今後の下京区民まちづくり会議について」事務局から説明をお願いしたい。

○事務局

- ・「京都市下京区民まちづくり会議開催要綱」について、令和8年1月1日付で改定させていただきました。
- ・資料7-1の左側記載の改正前要綱において、第1条では、「区民と行政との協働により取り組む「下京区基本計画」の策定及び推進に向け、幅広い見地から意見を求めることを目的に、京都市下京区民まちづくり会議を開催する。」と定めていた。
- ・しかしながら、議題2においても御説明したが、「第3期下京区基本計画」は令和7年12月31日をもって計画期間が満了したため、「下京区民まちづくり会議」を開催する根拠が無くなったこととなった。
- ・区役所としては、今後も引き続き「下京区民まちづくり会議」を開催し、委員の皆様から広く区政に関する御意見をいただきたいと考えている。そこで、資料7-1の右側の新要綱のとおり第1条を改めた。資料7-2は、改定後のものとなっている。

る。

- ・会議の開催は、来年度以降も年1回程度を予定している。委員の皆様、引き続きよろしくお願ひしたい。

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

－質疑なし－

○会長

- ・議題6「京都基本構想の策定及び京都学藝衆構想並びに新京都戦略の改定について」事務局から説明をお願ひしたい。

－事務局より資料8及び資料9について説明－

○会長

- ・説明を踏まえて、御質問、御意見はあるか。

○委員

- ・地域が地域として機能しなくなった要因の一つとして、高さ制限の緩和によるホテルやマンションの建設が挙げられる。こうした現状と「京都基本構想」に書かれている内容に、大きな相違があると感じる。高さ制限の緩和について、どのようにお考えか。

○事務局

- ・高さ制限に関して区役所からお答えすることは難しいが、様々な御意見があることは承知しているため、担当部署とも共有していきたい。区役所の存在意義として、地域のお声を施策に反映することが重要である。地域のお声をしっかりと汲み取ることができるよう努めてまいる。

○会長

- ・下京区民まちづくり会議 顧問から、全体についてコメントをお願ひしたい。

○顧問

- ・議題1及び議題2をお聞きして感じたことは、下京区民の皆様の取組成果が非常に多いということである。
- ・行政の力だけでなく、最前線にいる地域の方々が行政と、課題に取り組み解決して

いることが、下京区の特徴である。

- ・京都駅が京都の玄関口ということもあり、下京区では最先端の課題が生じているように感じる。観光客やインバウンドの方々が増え新しいビジネスも生まれることで、地域との摩擦も様々生じている。
- ・解決してもまた新しい課題が発生するという繰り返しだが、地域の方々と行政の信頼関係の積み重ねで解決を目指していくことが、下京区の姿であると認識している。
- ・近年、海外から日本に働きに来て生活している方も増えている。例えば、ごみの分別についても、単純に「これはだめ」と言うのではなく、文化的な背景を考慮して伝え方を考えるべきである。
- ・多文化共生については、下京区に限らず京都市として大きな課題である。どのように解決を目指すのか。これまでの地域の方々と行政の信頼関係の中で、下京区発の新しい解決策が生まれることを期待したい。

○会長

- ・最後に、事務局から事務連絡をお願いしたい。

○事務局

- ・委員の任期について御説明させていただく。「京都市下京区民まちづくり会議開催要項」第5条に規定のとおり、委員の任期は2年となっており、今年度末で任期満了となる。
- ・委員の皆様の任期は、基本的には自動更新又は後任の方に引き継いでいただくことになるが、市民公募委員の方については、京都市市民参加推進条例によって再任できないこととなっているため、今年度末で任期満了となる。
- ・次期市民公募委員については、今後、募集を行う。選定後、来年度の会議開催の際に御紹介させていただく。

○事務局

－資料10について説明－

○事務局

- ・今年度は、7月の参議院議員選挙、10月の国勢調査があった。3年ごとの参議院議員選挙と5年ごとの国勢調査が同じ年に重なるのは15年に一度であるが、加えてこの度の衆議院議員総選挙が執行された。
- ・各学区の市協会長の皆様、また、地元の皆様には多大な御理解、御協力を賜り、無事に執行することができた。この場をお借りして、改めてお礼申し上げる。
- ・4月5日には、京都府知事選挙が執行予定である。3月19日が告示日であり、翌日20日から期日前投票が始まる。

- ・現在、投票管理者及び事務従事いただく方の御推薦をお願いしている。短い間隔で選挙が続くため、御負担をお掛けすることとなり心苦しく思っているが、今回の選挙についても、何卒、御理解、御協力賜るよう、よろしくをお願いしたい。

○会長

- ・本日、予定されていた議題については以上である。
- ・以上で閉会とさせていただく。進行への御協力に感謝する。

○事務局

- ・「第3期下京区基本計画」の推進に御協力いただき、感謝申し上げます。今後も引き続き、下京区政の推進に御協力いただくようお願いしたい。
- ・以上を持って会議を終了させていただく。

以上